

指定管理者総合評価シート

(評価対象期間 平成27年4月1日～平成29年3月31日)

1 基本情報

施設名称	千葉市ハーモニープラザ（施設維持管理等業務）
条例上の設置目的	社会福祉の増進及び男女共同参画社会の形成の促進を図るため、市民の自主的な活動及び交流の場を提供するとともに、各種の事業を行うこと。
ビジョン （施設の目的・目指すべき方向性）	本施設の設置目的「社会福祉の増進及び男女共同参画社会の形成の促進」が果たされるよう、複合施設として有機的に運営すること。
ミッション （施設の社会的使命や役割）	・利用者が安全かつ快適に施設を利用できるよう、施設内環境の維持管理や施設の経営管理を適切に行うこと。 ・施設、事業に関して積極的なプロモーション活動を行い、施設の利用促進を図ること。
制度導入により見込まれる効果	指定管理者制度導入により、施設利用者の満足度の向上や効率的な運営を図り、施設の設置目的である「社会福祉の増進と男女共同参画社会形成の促進」を実現させること。
指定管理者名	千葉市ハーモニープラザ管理運営共同事業体
構成団体 （共同事業体の場合）	【代表団体】社会福祉法人千葉市社会福祉事業団 ※施設維持管理等業務担当
	【構成団体】社会福祉法人千葉市社会福祉協議会
	【構成団体】公益財団法人千葉市文化振興財団
指定期間	平成28年4月1日～平成30年3月31日（2年）
所管課	保健福祉局地域福祉課

2 成果指標等の推移

（1）施設に関するアンケートで「とても良い」「良い」と答えた割合（成果指標1）

	平成27年度	平成28年度	平均
実績値	83.9%	85.3%	84.6%
数値目標※	80%	80%	80%
達成率	104.9%	106.6%	105.8%

（2）施設の利用促進に資するイベントの参加者数（成果指標2）

	平成27年度	平成28年度	平均
実績値	16,073人	16,398人	16,236人
数値目標※	増加（前年度比）	増加（前年度比）	—
達成率	117.7%	102.0%	109.8%

（参考）平成26年度参加者数：13,660人

（3）成果指標以外の利用状況を示す指標

指 標	平成27年度	平成28年度	平均
施設利用者数	169,850人	157,132人	163,491人

※ 数値目標は選定時（H27年度）に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定の数値は括弧書きで表している。

3 収支状況の推移

(単位：千円)

				平成 2 7 年度	平成 2 8 年度	合計
必須業務	収入	指定管理料	実績	196, 976	200, 590	397, 566
			計画	196, 976	200, 590	397, 566
		合 計	実績	196, 976	200, 590	397, 566
			計画	196, 976	200, 590	397, 566
	支 出	実績	189, 478	189, 087	378, 565	
		計画	196, 976	200, 590	397, 566	
	収 支		実績	7, 498	11, 503	19, 001
	総収入		実績	196, 976	200, 590	397, 566
総支出		実績	189, 478	189, 087	378, 565	
総収支		実績	7, 498	11, 503	19, 001	
利益の還元額		実績	0	0	0	
利益還元の内容						

4 管理運営状況の総合評価

評価項目	評価	評価の具体的内容・理由
1 成果指標の目標達成	B	【目標達成率】※平成27年度・平成28年度の平均 ・成果指標 1 105.8% ・成果指標 2 109.8% (105%以上120%未満：B)
2 市の施設管理経費縮減への寄与	C	平成28年度削減率 0 % (削減率：選定時の提案額と指定管理料を比較) ※平成27年度は、消費税率の引き上げ（5%→8%）に伴い、指定管理料を上乗せしているため除外 (削減率5%未満：C)
3 市民の平等利用の確保・施設の適正管理	B	近隣の町内自治会と組織している避難所運営委員会では、施設管理者として地域住民と連携した緊急時の体制づくりに努めている。 ※会議開催数：8回（平成27年度）、5回（平成28年度）
4 施設管理能力		
（１）人的組織体制の充実	C	・各施設に責任者を配置し、責任の所在を明確にしている。 ・研修委員会において研修計画を作成し、計画どおりに実施している。 (研修委員会：ハーモニープラザ内事業所で組織する「ハーモニープラザ管理運営共同事業体協議会」の下部組織)
（２）施設の維持管理業務	C	分野ごとの計画に基づき、修繕、点検、清掃、警備、防災訓練等を実施している。
5 施設の効用の発揮		
（１）幅広い施設利用の確保	C	施設の周知を目的に、広報誌（「ハーモニープラザニュース」）の発行やイベント（「サマーフェスティバル」「ハーモニープラザフェスタ」）を開催している。
（２）利用者サービスの充実	C	ハーモニープラザに寄せられた意見やアンケート結果については、モニタリング委員会において、施設内の事業所と情報を共有している。 (モニタリング委員会：ハーモニープラザ内事業所で組織する「ハーモニープラザ管理運営共同事業体協議会」の下部組織)
（３）施設における事業の実施	C	計画どおり広報活動を行っている。 【広報誌】（発行部数） 21,000部（平成27年度）、21,000部（平成28年度） 【イベント】（参加者数） サマーフェスティバル： 2,100人（平成27年度）、2,314人（平成28年度） ハーモニープラザフェスタ： 13,973人（平成27年度）、14,084人（平成28年度）
6 その他 (市内業者の育成、市内雇用の配慮、障害者雇用の確保、施設職員の雇用の安定化への配慮)	C	いずれの項目も、管理運営の基準や提案・計画どおりに実施している。

総合 評価	C
----------	---

【評価の内容】

- A：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
B：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を上回る、優れた管理運営が行われていた。
C：概ね事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待どおりに管理運営が行われていた。
D：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に満たない管理運営が行われていた。
E：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に、大きく満たない管理運営が行われていた。

5 総合評価を踏まえた検討

(1) 指定管理者制度導入効果の検証

	当初の見込みを上回る効果が達成できた。
○	当初見込んでいた効果が概ね達成できた。
	当初見込んでいた効果は達成できなかった。

(上記判断の理由や具体的内容・達成できなかった場合の原因)

施設の満足度を問うアンケートでは、好意的な回答が平均84.6%となっているほか、「ハーモニープラザ管理運営共同事業体協議会」等を組織することにより、複合施設としての効率的な事業運営が行われている。これらのことから、指定管理者制度導入効果として見込んでいた、施設利用者の満足度の向上や効率的な運営は達成できている。
--

(2) 指定管理者制度運用における課題・問題点

特になし。

(3) 指定管理者制度継続の検討

○	指定管理者制度を継続する。
	施設管理手法の見直しを検討する。
	既に施設管理手法の見直しを決定している。

(4) 保健福祉局指定管理者選定評価委員会の意見

・施設の適正管理において、市民の平等利用の確保についても言及し、評価できる体制を作っていただきたい。
--